

2019年度 産業向け財・サービスの内外価格調査

令和2年4月6日
経済産業省
経済産業政策局調査課

経済産業省では、我が国の価格構造の実態把握の一環として、1993年以降、産業向け財・サービスの内外価格調査を行っており、以下のとおり2019年度調査の結果を取りまとめた。

1. 結果の概要

- 2019年度調査における内外価格差は、総合で1.94倍の内外価格差となった。内訳をみると、中国2.48倍、米国1.41倍であった。前回調査(2016年度調査。以下「前回」と言う。)と比較すると、2国とも内外価格差は縮小した。
- 「工業製品等」と「産業向けサービス」の内外価格差を比較すると、米国においては産業向けサービスが工業製品等を下回っている。一方、中国においては産業向けサービスが工業製品等を上回っている。米国と中国とを比べると工業製品等、産業向けサービスともに米国よりも中国の方が大きかった。

2. 調査の概要

- (1) 調査対象国： 米国、中国
- (2) 調査対象品目： 工業製品等 185品目・スペック、産業向けサービス 46品目・スペック
- (3) 調査時点： 2019年7～9月
- (4) 調査価格： 需要家渡し価格(一部、工場出荷価格等)
- (5) 為替レート 2019年7月～9月における各国の平均為替レート

為替レート出所

・対米国	1ドル	=	107.34(102.40)円	(Federal Reserve Board)
・対中国	1元	=	15.33(15.36)円	(State Administration of Foreign Exchange)

注：()内は2016年7月～9月の平均為替レート

3. 調査結果

(1)内外価格差の現状

－内外価格差は、全ての国の平均で 1.94 倍。最も高い中国が 2.48 倍－

内外価格差は、全ての国の平均で 1.94 倍となった。内訳をみると、米国 1.41 倍、中国 2.48 倍となった。

また、「工業製品等」と「産業向けサービス」の内外価格差を比較してみると、米国は工業製品等の方が大きいのに対し、中国は産業向けサービスの方が大きかった。

表1 分野別・業種別の内外価格差

(単位:倍)

	米国	中国	平均
総 合	1.41	2.48	1.94
工業製品等	1.45	1.92	1.69
素 材	1.13	1.76	1.45
加工・組立	1.00	2.85	1.92
エネルギー	2.30	1.59	1.94
産業向けサービス	1.33	3.42	2.38
産業向けサービス ／工業製品等(倍)	0.92	1.78	1.35

表2 分野別・業種別の購買力平価

(単位:円/現地通貨)

	米国	中国
総 合	150.90	37.99
工業製品等	155.47	29.48
素 材	121.61	27.02
加工・組立	106.91	43.70
エネルギー	246.57	24.32
産業向けサービス	143.14	52.46
2019年7月～9月における 各国の平均為替レート	107.34	15.33

(注)現地通貨は、米国:ドル、中国:元。

$$\text{内外価格差} = \frac{\text{日本での価格 (円)}}{\text{海外での価格 (現地通貨)} \times \text{為替レート (円/現地通貨)}}$$

$$\text{購買力平価} = \frac{\text{日本での価格 (円)}}{\text{海外での価格 (現地通貨)}}$$

(2)内外価格差の推移(総合)

－総合の内外価格差は、2か国とも縮小－

総合の内外価格差を前回と比較すると、2か国とも縮小した。相対的に縮小 GABA が大きいのは中国で、前回と比較し▲0.13 ポイントの縮小となった。米国は▲0.1 ポイントの縮小となった。

購買力平価は2か国とも増価した。

表3 内外価格差、購買力平価、為替レートの前回比較

内外価格差 (総合)	(倍)	
	米国	中国
2016年度	1.55	2.44
2019年度	1.45	2.31
差	▲ 0.10	▲ 0.13

購買力平価 (総合)	(円/現地通貨)	
	米国	中国
2016年度	159.13	37.53
2019年度	156.04	35.49

為替レート	米国	中国
	円/ドル	円/元
2016年度	102.40	15.36
2019年度	107.34	15.33

(3)内外価格差の推移(工業製品等)

－工業製品等の内外価格差は、米国は縮小し、中国は拡大－

工業製品等の内外価格差を前回と比較すると、米国では▲0.04ポイント縮小した。一方、中国では+0.07ポイント拡大した。

また、購買力平価は、米国、中国ともに減価した。

表4 工業製品等の内外価格差、購買力平価の前回比較

内外価格差(総合)	(倍)	
	米国	中国
2016年度	1.55	1.77
2019年度	1.45	1.84
差	▲ 0.10	0.07

購買力平価(総合)	(円/現地通貨)	
	米国	中国
2016年度	153.82	27.22
2019年度	156.51	28.22

(4)内外価格差の推移(産業向けサービス)

－産業向けサービスの内外価格差は、2か国とも縮小－

産業向けサービスの内外価格差を前回と比較すると、米国で▲0.19ポイント、中国で▲0.46ポイント縮小した。

購買力平価は、2か国ともに増価した。

表5 産業向けサービスの内外価格差、購買力平価の前回比較

	内外価格差(総合) (倍)	
	米国	中国
2016年度	1.64	3.58
2019年度	1.45	3.12
差	▲ 0.19	▲ 0.46

	購買力平価(総合) (円/現地通貨)	
	米国	中国
2016年度	168.14	55.06
2019年度	155.24	47.85